

☆全校遠足☆

6年生になり、たてわり活動リーダーとしての最初の大きな行事は、大池公園への全校遠足でした。1年生と手をつなぎ、2～5年生にも声をかけながら班をまとめ、ウォークラリーやアスレチック遊びなどを楽しんでいました。班のみんなとおしゃべりしながらお弁当を食べ、仲が深まりました。行きと帰りはちょっと緊張もしましたが、大きな行事を一つ終え、最高学年としての自覚を高めた1日になりました。



☆歴史散策☆

社会の学習の一環として、横浜市歴史博物館に行きました。展示品を見学し、火おこし体験をして、横浜市の古代から現代までの歴史に親しみました。大塚・歳勝土遺跡では、竪穴式住居に実際に入ったり、昔の人の衣服を着たりして楽しく過ごし、まるで縄文時代にタイムスリップをしたようでした。



☆ジャガイモの収穫☆

5年生の終わりに植えたジャガイモが、大きく育ちました。地域の方々にご指導をいただきながら種芋を植え、芽かきや土寄せなどの手入れをして、いよいよ収穫です。最初は、おっかなびっくり土を掘り始めた子どもたちでしたが、土の中からジャガイモが顔を出すと「わあ、大きいなあ。」「たくさんあるよ！」などと声を弾ませながら、次々と収穫していました。今回の活動には、JA横浜さんからもご協力をいただき、ありがとうございました。



☆片品・日光修学旅行～やる気・元気・勇気100%～☆

7月10日～12日の2泊3日で片品・日光方面へ修学旅行に行きました。実行委員が中心となってスローガンやしおりを作ったり、調べ学習をしたり、クラスの出し物を練習したりと、準備も張り切って進めてきました。学年目標の「ラストメモリーズ」を意識して、修学旅行の準備から当日を迎えるまでに「学年みんなで最高の思い出をつくろう」という気持ちで取り組みました。

1日目。修学旅行専用列車にて、群馬県の沼田駅まで移動したあと、片品村にある武尊牧場へ向かいました。牧場では、名人さんに森の説明を聞いたり質問したりして自然散策を行いました。珍しいモリアオガエルの卵を見付けたり、ブナの木に聴診器を当てて水の音を聴いたりして、大自然の素晴らしさを実感しました。



2日目。午前中は河原でかまど作りとすいとん作りをしました。各グループで相談をしながら河原の石を拾い集めてかまどを作り、自然のものを使って火起こしをしました。石の大きさや形によってバランスをとるのが難しく、最初はうまくいきませんでした。みんなで協力してかまどを完成させて、昼食のすいとんを美味しくいただきました。午後は沢登り、魚つかみ、草木染めの3グループに分かれて体験をしました。それぞれの場所で、片品の自然を感じて楽しみ、普段の生活ではなかなか体験できない貴重な時間を過ごしました。夜はホテルの大広間で、学年集会「片品ナイトフィーバー」を行い、各クラスの出し物で盛り上がりました。



3日目。日光に移動し、華嚴の滝や東照宮を見学しました。華嚴の滝では、落差97mを大迫力で水が流れ落ちる様子に、目が釘付けになる子どもたちでした。東照宮では、陽明門、三猿、眠り猫・・・などについて事前に調べ、自分の担当した場所を同じ班の仲間にガイドをして回りました。



あっという間に過ぎてしまった三日間でしたが、この三日間で子どもたちはとてもたくましく成長しました。自分のことだけでなく周りのことを考えて行動すること、周りの人に感謝すること、友達と協力して活動することのよさなど、大切なことをたくさん学んだ修学旅行でした。